

継続的な成長を促し100年後に
憧れの街中野なっているために

笠尾敦司
東京工芸大学大学院
芸術学研究科
kasao@kasaolab.com

毎日、キャラクターを社会に生かす研究を行っています。

テーマは「動物とキャラクター」です。

中野では



「うさごはん」が生まれる手伝いを審査委員会でしました。

なかの生涯学習大学の講義を通じて始まった
一般の人がお住いの近くの風景を写真に撮って
それを絵にするプロジェクト街を描いて街を知る

●家の周りはずつまらないと思っているのでそもそも写真も撮っていない。

●仮に写しても後で見もしない

しかし絵になると新鮮で素敵な街並みになるので、よく見ることになる。



ブロードウェイ隣接の飲食街昭和街道
 個々の飲食街は、昭和感が豊か、どのくらいあるのか、かなりのお店が軒を連ねています。ストラルパーク周辺とは相反していますが、この共存が中野の魅力かも。



中野駅北口二番街のBAR
 終の棲家に移転して広がる飲食街の素敵なバー



中野ブロードウェイ



明治大学



中野四季の森公園



中野区役所



サンプラザ



中野駅



現在は、移転して無いイタ飯屋さん
 中野通南口五差路付近にあって一度入ってみようと思っていたが、行かぬうちに移転してしまったお店

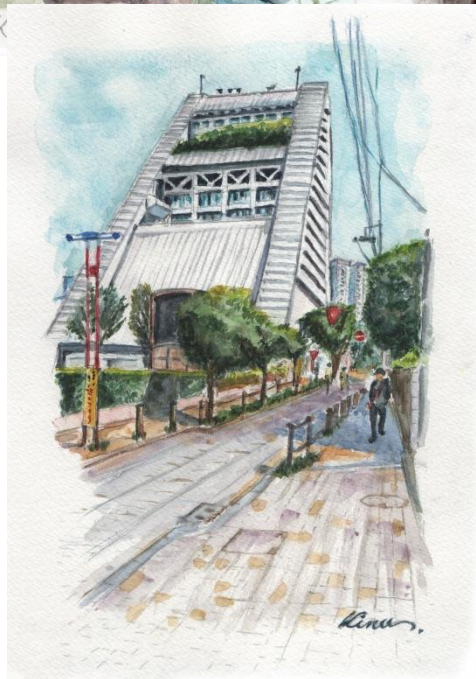
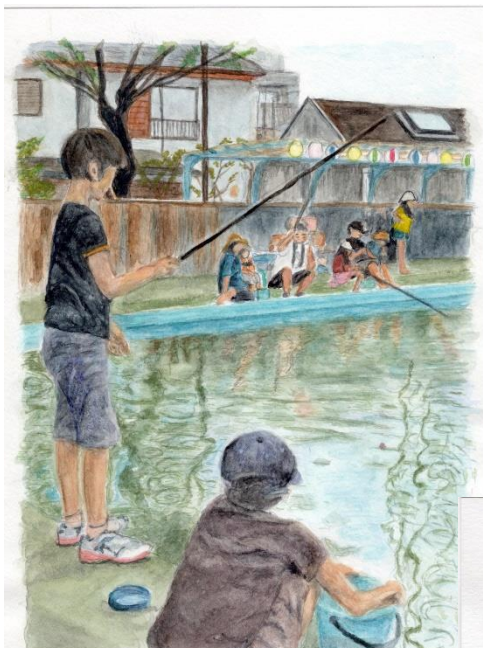


レトロ感のあるカレー屋さん
 中野→高田寺線路際(左)にあるカレー屋さん知る人ぞ知る。結構有名で美味しいそうですが、入ったことはありません。

中野の街の風景を撮って、描いて。 古閑一也
 終の棲家とした自宅周辺の気になった風景を写しています。

展覧会の様子

「街を描いて街を知る」 は 回想法の素材作りでもある



思い出は風景や建物に宿る

その風景や建物がなくなると思い出を思い出しにくくなる。

思い出の少ない人生はさびしいに違いない。

街が景観を失い、認知症的になれば、そこに住む人も認知症になりやすいのでは？

建物や風景が残っていることは大切なこと。

再開発するにしても、思い出とつながれる手掛かりを残しておくことが重要。

例 表参道ヒルズ 同潤館

その青山アパートは、2006年に森ビルが表参道ヒルズとして再開発したが、安藤忠雄の設計によって外観東端の1棟が忠実に再現され、「同潤館」として表参道ヒルズの一部を構成している。 <http://space-design.jp/omotesando-hills-dojunkai/> より

イギリスの住宅事情

最も大きな違いは、住宅の寿命の長さからくる、人々の家に対する向き合いかたや情熱といえるでしょう。

しかし、その中には、世界の先進国の中でも最も短い住宅の建て替えサイクルを持ち（**住宅の平均寿命は日本30年、アメリカ55年、イギリス77年**）、環境問題保護の観点からこのスクラップアンドビルドの在り方を見直そうとしている日本の住宅の未来にとって、参考にできる部分もあるかもしれません。ロンドンの街は**500年前**くらいから発達しましたが、**その時代からの建物がずっと残っている**のです。街を歩いていると、様々な時代の建物がモザイクのようにロンドンの街を彩っているのを見ることができます。不思議なことに、ロンドンの街では**500年前から建て替え**ということをあまり行ってこなかったようです。



澤山塾 Website

<http://www.nstda-uk.com/japanese/第1回-イギリスの住宅事情1/>
イギリスの住宅事情より引用

イギリスの住宅事情

イギリスで家を買う、ということは多くの場合すなわち中古住宅を買うということになります。

英国では中古住宅が新築住宅の8倍も市場で出回っているのです。日本は中古住宅の流通は全体の10%強程度ですから、真逆ですね。

建物の寿命は永遠と考えられているので、マンションが古くなることによる値下がりはおきません。むしろ100年以上のものはピリオッドプロパティ(歴史建築)といわれ、**値段が上がります**。

マンションを買うということは、ほとんどの場合、建物や土地を所有するということではなく、**居住権を買う、ということになります**。

たとえば**私の家は10年前に125年の居住権を買いましたので、あと115年間住む権利があります**。マンションを売ったり買ったりするということは、この居住権の売り買いを意味します。

澤山塾 Website

<http://www.nsda-uk.com/japanese/第1回-イギリスの住宅事情1/>

イギリスの住宅事情より引用

イギリスの住宅事情

多くの場合、マンションは空洞構造でコートヤードといわれる中庭のような空間を持ち、そこにはサービス用のエレベーターや階段をめぐらせています。つまり、一戸の住宅が表口と勝手口(裏口)を備えているのです。勝手口からは工事関係の出入りもありますし、ゴミなども裏口のごみ収集ルートから回収されます。そして圧巻なのが、給排水関係や電気のメインケーブルルートなどのパイプやダクトが、縦横無尽にコートヤードの壁を走り回っています。つまり、パイプを交換したり、配線を新しくする場合には、建物の外側で交換作業が行われるのです。

もしこれが壁の中に埋まっていたら、故障や交換のたびに壁を開けなくてはならず、大変なことになっているでしょう。

澤山塾 Website

<http://www.nstda-uk.com/japanese/第2回-イギリスの住宅事情2/>

イギリスの住宅事情より引用

都市観光でも街なみそのものに注目が集まっています。

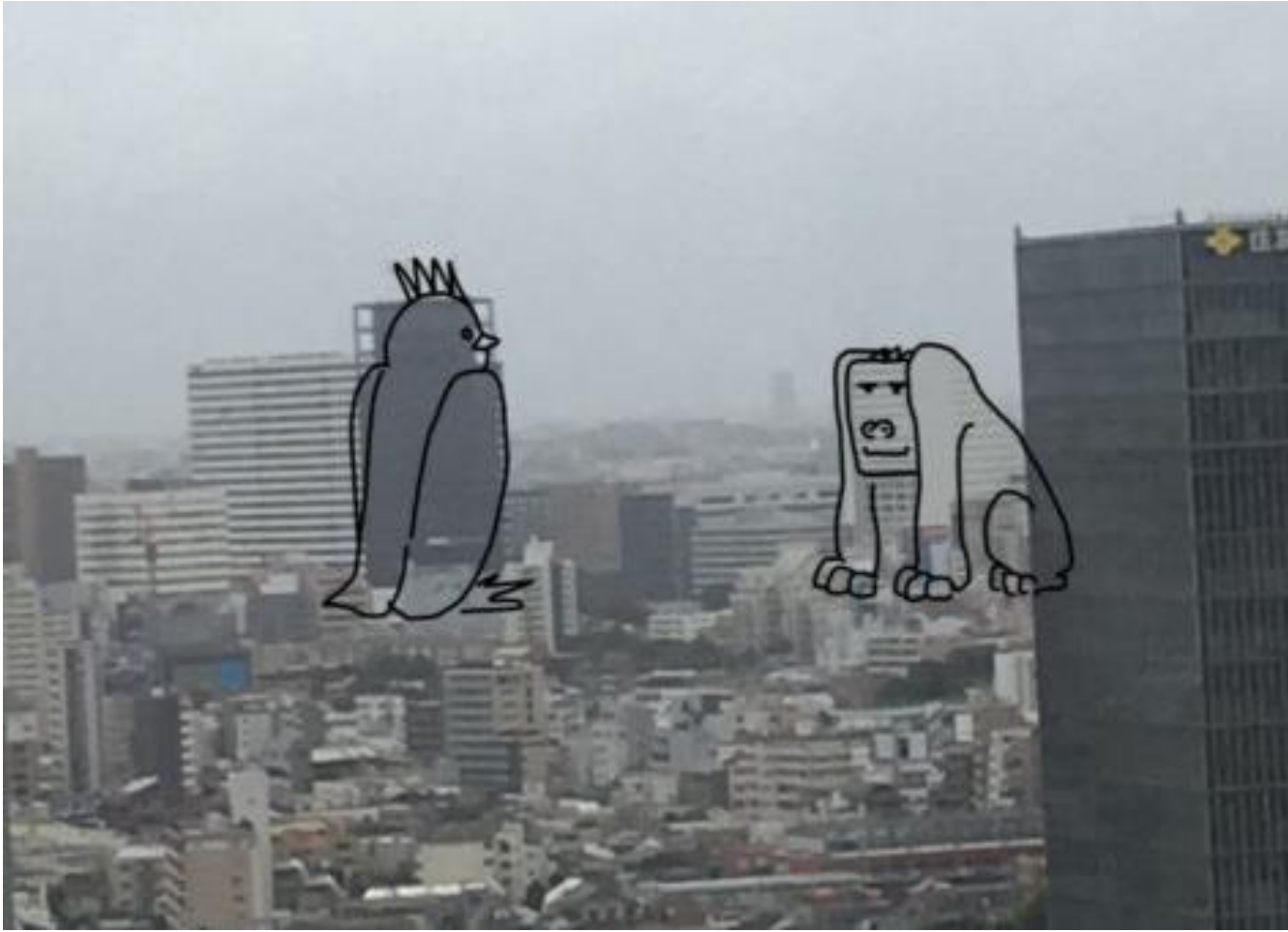
年を重ねるほど街並みの価値が高くなる中野にしていきたいものです。

そのためには、この街に埋もれている、誇りと愛着の種を見つけ出すことが大切です。

団町がキャラクターだとしたら彼にも思い出はあるはず。もしかすると、彼の一番の思い出は一万匹以上?の犬が大切にされていたことかもしれません。

生類憐れみを回避するために野犬を收容すの令の見直しも進み、犬小屋は犬同士または犬と人のトラブルる施設と解釈されるようになっている。 ウィキペディアより





君は古くなった
から壊されるら
しいよ

俺はまだまだやれるさ。
俺のことなんだから、
まずは俺に相談してくれよ。
100年後俺はとどうなってい
たいかな・・・。





© 灰とヒッコリー

卒業生 灰とヒッコリー 氏による 中野駅前のレトロフューチャー1

周りが高くなる
と100年後はラ
ンドマークとし
ては残れない
かもね

俺はひとつの時代の象徴
として残ればいいんだよ
中野のスカイツリー後の
東京タワーだな。



いやまてよ、中野のランドマークはなんと言っても俺だよ俺。他にいないよな。
みんなが俺の前の広場に集まって、巨大スクリーンを見ながら、高指向性スピーカーで聞きながら踊るんだ。
プロジェクションマッピングもやりたいね。
中野サンプラザ2.0だな





卒業生 灰とヒッコリー 氏による 中野駅前のレトロフューチャー2